

テラモーターズ、タクシー会社に 100 基の EV 充電インフラを無料提供 タクシー業界におけるカーボンニュートラル実現に向けた EV 化をサポート

EV をもっと身近にすることを目指して EV 充電インフラ「Terra Charge」(<https://terramotors.co.jp/terra-charge/>) を提供する Terra Motors 株式会社（本社：東京都千代田区、取締役会長：徳重徹 / 代表取締役社長：上田晃裕、以下、テラモーターズ）は、タクシー会社に対して EV 充電インフラの導入提案を開始するにあたり、先着で 100 基の無料提供を行ないます。

タクシー会社へ提供開始する背景

テラモーターズは、2035 年までに乗用車新車販売における電動車比率を 100%とする政府目標の実現に向けて、日本の EV 化を進めるために、特に既設分譲マンションでの合意形成課題を解決する、導入無料の EV 充電インフラ「Terra Charge」事業を 2022 年 4 月にスタートしました。この度、既設分譲マンションについては続々と導入が決定しているため、既設分譲マンション以外への導入提案を進めております。

タクシー業界においては、法人タクシー車両 181,900 台のうち 7 割超が LP ガス車とされており、CO2 排出量と LP ガススタンドの廃業が社会課題となっています。カーボンニュートラルの実現に向け、2030 年までにタクシー車両の 40% を電動車にすると計画される（※）など、業界内でも EV シフトが注目されていますが、充電設備の不足が課題の一つとなっています。

テラモーターズは先着 100 基の無料提供を行なうことで、タクシー会社の EV 充電インフラ拡充を進め、日本のカーボンニュートラルの一助となることを目指します。

（※）参照：全国ハイヤー・タクシー連合会「カーボンニュートラルに向けた業界ヒアリング」令和 3 年 3 月より

無料提供の内容

先着で合計 100 基の EV 充電インフラを設置いたします。スマートフォンアプリから利用が可能のため、あらゆるユーザーにとって使いやすく、管理者側も管理しやすいインフラを提供してまいります。

今後の展開

先着 100 基の無料導入を進めながら、引き続き周辺領域への無料導入についても展開予定です。日本の EV 充電インフラを担うべく、導入・運用がしやすいインフラとして、画期的なソリューションとなることを目指します。

Terra Charge とは

テラモーターズが 2022 年 4 月より開始した電気自動車向けの充電インフラです。EV の充電設備だけでなく、充電時間の設定や料金決済を行う専用アプリ、管理クラウド、サービスの導入のためのご説明、充電設備の設置工事、ハー



ドおよびソフトの管理運営までを一貫して担います。「Terra Charge」によって、日本で EV がもっと身近になる環境づくりを目指しています。

Terra Charge サービスページ : <https://terramotors.co.jp/terra-charge/>

Terra Motors 株式会社 会社概要

設立 : 2010 年 4 月

資本金 : 19 億円 (資本準備金含む)

所在地 : 〒105-0004 東京都港区新橋 3-9-10

URL : <https://terramotors.co.jp/>

事業概要 : テラモーターズは、「新産業を創造し、社会をより便利にする」ことをミッションに掲げ、持続可能な e-Mobility 産業におけるリーディングカンパニーを目指す、日本発のグローバルベンチャーです。電気自動車 (EV) 向け充電インフラ構築、及び EV2 輪・3 輪の開発から販売までの全行程を行います。日印を本拠点に、日本、南アジア、東南アジアにおけるモビリティ・プラットフォームを実現し、テラの強みである共創文化によって、EV がより身近な世界の実現に向けて貢献してまいります。